

# 平泉町観光審議会

日 時：平成 30 年 3 月 29 日（木）

午前 9 時 30 分～

場 所：平泉町役場 2 階 庁議室

## 次 第

1. 開 会

2. 挨拶 平泉町長

3. 協 議

(1) 平成 29 年度事業報告

(2) 平成 30 年度事業計画

(3) 平泉町観光振興計画について

(4) そ の 他

4. 閉 会

平 泉 町 観 光 審 議 会 委 員

平成28・29年度

区 分	職	氏 名	摘要
観 光 及 び 商 工 関 係 団 体 の 役 職 員	観 光 協 会 長	千 葉 力 男	会 長
	商 工 会 長	千 葉 庄 悦	副 会 長
	いわて平泉農業協同組合 平泉営農経済センター長	小 野 寺 洋	
	平 泉 商 工 会 青 年 部 長	佐々木 優 弥	
	平 泉 商 工 会 女 性 部 長	小 室 光 子	
中 尊 寺 及 び 毛 越 寺 の 関 係 者	中 尊 寺 執 事 長	菅 原 光 聰	
	毛 越 寺 執 事 長	千 葉 慶 信	
町 の 文 化 財 調 査 委 員	文 化 財 調 査 委 員	駒 形 和 宣	
知 識 経 験 を 有 す る 者	一 般	千 葉 亮 賢	
	一 般	千葉ローズマリーアン	
	一 般	千 葉 幸 子	
関 係 行 政 機 関 の 職 員	教 育 長	岩 淵 実	

# 1. 平成29年度観光事業報告

(単位：千円)

事業名	予算	事業内容	支出見込
観光宣伝	3,798	観光パンフレットA版(発地型)日本語版 20,000部	1,124
		観光パンフレットA版(発地型)繁体字 10,000部	908
		散策ガイドパンフレット(着地型) 50,000部	864
		平泉まちあるきクーポンリーフ・ポスター 5,000部、200枚	384
		平泉観光振興計画ダイジェスト版 4,000部	384
		台湾旅行博・商談会用PRパンフレット等	134
委託料等	20,856	外国人観光客広域誘致業務委託(花巻・遠野連携)	11,251
		台湾旅行博出展に伴う情報発信業務委託(4市町連携)	1,000
		東北地方留学生によるニーズ把握等業務委託(4市町連携)	1,797
		観光振興計画策定支援業務委託	5,238
		ツーリズムEXPO出展ブース設営・管理業務委託(4市町連携)	1,300
		光ステーションCityWi-Fi化整備委託	270
観光協会補助金	15,095	藤原まつり・大文字送り火等(案内所対応含む)	12,245
		観光宣伝事業	2,850
補助金負担金	33,091	一関・平泉版DMOによる地域づくり事業負担金	1,593
		国際交流員関係負担金	243
		全国観光地所在町村協議会負担金	8
		岩手県観光協会負担金	387
		奥の細道サミット負担金	20
		北東北三県観光立県推進協議会負担金	42
		広域連携観光組織負担金(伊達な広域観光推進協議会)	350
		世界遺産連携推進実行委員会負担金	22,510
		いわて観光キャンペーン推進協議会会費	203
		平泉芭蕉祭全国俳句大会事業補助金	100
		ひらいずみ夜祭り事業補助金	785
		平泉をきれいにする会事業補助金	50
		平泉観光推進実行委員会補助金	2,900
		江東区民と交流する会事業補助金	50
		古都平泉ガイドの会運営補助金	2,500
外国人受入環境整備費補助金	1,350		
合計			72,840

観光動態調査	年4回の調査を実施(岩手県)	
	観光振興計画策定業務(ビッグデータを活用した動態調査)	
観光客誘客説明会等	6/12~17	香港国際旅游博展(交付金) 香港
	7/3~7	北海道修学旅行誘致キャラバン(平泉町) 札幌・函館 及び修学旅行誘致説明会(県観光協会)
	8/24~25	修学旅行誘致説明会(県観光協会) 東京
	8/9~13	タイ旅行博覧会及びAGT訪問(交付金) バンコク
	9/20	観光客誘致説明会(県観光協会) 東京
	10/25~30	台北国際旅行博(交付金) 台北
	11/6~9	観光客誘致説明会(県観光協会) 名古屋・大阪
	11/20~21	教育旅行誘致説明会(県観光協会) 大阪
	12/4~7	東北プロモーションIN台湾(交付金) 台北・台中
	1/31	観光客誘致説明会(県観光協会) 仙台
	2/10~15	タイ旅行博覧会、AGT訪問(交付金) バンコク
	イベント関係等	5/1~5/5
6/4		IBCラジオウォーク
7/15~7/16		ひらいずみ夜祭り・平泉水掛神輿
8/16		平泉大文字送り火
9/9~10		平泉世界遺産祭2017
9/16		平泉歌舞伎
9/17		藤原文化フェスティバル&レキシコンサート
9/18		石川さゆりコンサート
11/1~11/3		秋の藤原まつり
交通対策等	4/29~5/7	ゴールデンウィーク期間渋滞対策
	12/31~1/3	初詣渋滞対策
観光客受入態勢整備等	語り部タクシー乗務員養成事業(町観光協会)	
	民泊プロジェクトの促進(農林振興課)	
	二次交通利用促進事業【町内巡回バス(るんるん)・レンタサイクル(りんりん)・一関、平泉エリアフリー乗車券】	
	臨時駐輪場の確保(中尊寺付近)、道の駅平泉の開業、交通渋滞緩和対策 江東区との交流促進	

## 平成 29 年度新規事業の概要

### 1. 東北観光復興交付金活用事業

#### (1) 外国人観光客広域誘致業務（総事業費：11,251 千円 国庫補助：9,000 千円）

花巻市及び遠野市と連携し、アジア市場（台湾、香港、タイ、中国等）を中心とした現地プロモーション及び AGT 等招聘、多言語（14ヶ国語）パンフデータ作成による受入環境整備、体験プログラムの造成による滞在コンテンツの充実及び強化を図った。

#### (2) 4市町連携インバウンド推進事業（総事業費：4,097 千円 国庫補助：3,277 千円）

宮城県の栗原市と登米市、一関市と連携してインバウンド事業を推進した。

具体的には、アジア最大級の旅行総合イベントである「ツーリズム EXPO ジャパン」への出展や東北在住の留学生が加盟する東北アンバサダークラブを活用した連携管内資源の発掘やモニターツアーの実施、台湾旅行博での商談会への出展を行い誘客に向けた取り組みを行った。

#### (3) 一関・平泉板DMOによる地域づくり事業（総事業費：1,593 千円 国庫補助：637 千円）

観光地経営の視点に立ち、インバウンド観光を中心とした観光地域づくりを推進するため、平成 28 年 1 月から定住自立圏を形成する一関市と本町で検討してきた DMO 組織について、検討してきた成果を受け継いだ民間主導の法人（一関平泉イン・アウトバウンド推進協議会）が日本版 DMO 候補法人「一般社団法人 世界遺産平泉・一関 DMO」としての登録申請を行った。

### 2. 国際交流員の配置（総事業者：3,335 千円）

JET プログラムを活用し、7 月末よりアメリカから国際交流員 1 名を観光商工課に配置。外国語ホームページやパンフレット等の編集や翻訳、観光業者や商工業者等に対する語学指導などインバウンドための情報発信や受け入れ態勢整備を担う。

### 3. 観光振興計画策定事業（総事業費：5,238 千円）

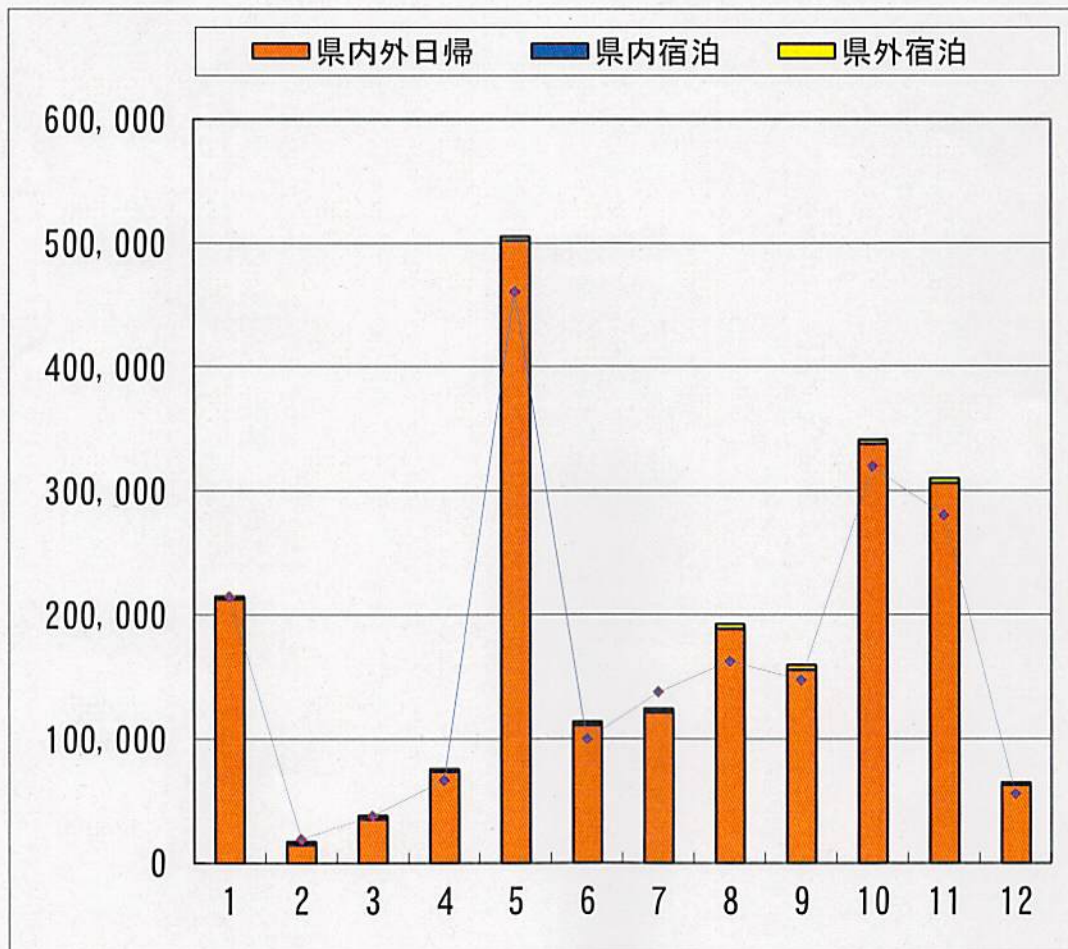
観光の推進による地域の活性化を図るため、平成 30 年度から 34 年度までの観光振興計画を策定した。

### 4. 光ステーション CityWi-Fi 化整備委託費（総事業費：270 千円）

一度の登録で対象エリアにおける Free-Wi-Fi インターネット接続を容易にするアプリを導入。町内 35 か所を 1 つのチャンネルにまとめた。

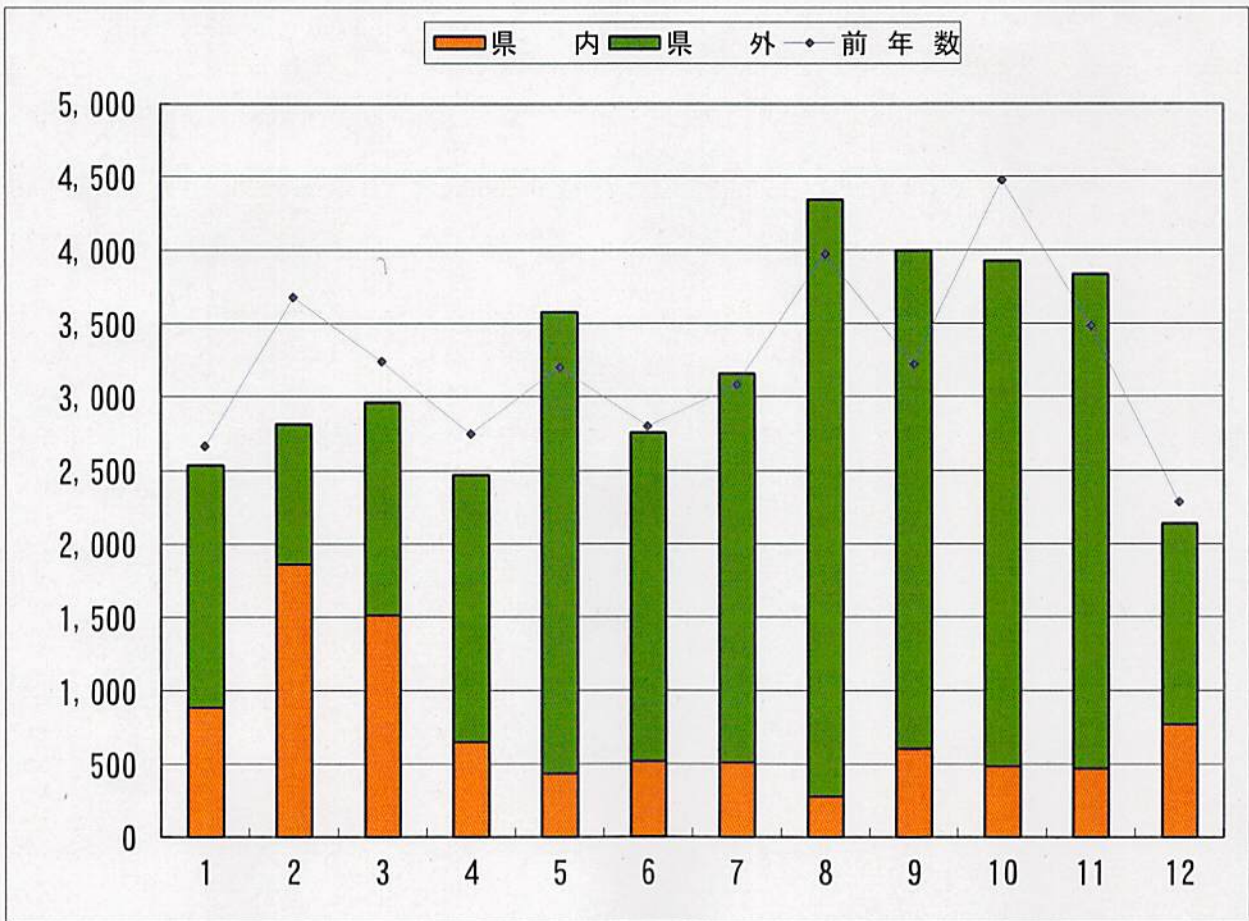
# 平成29年 観光客月別入込数

月	観光客数	県内外日帰	県内宿泊	県外宿泊	前年数	前年比
1	215,349	212,812	890	1,647	214,821	100.2%
2	17,460	14,648	1,865	947	19,204	90.9%
3	38,555	35,593	1,512	1,450	38,209	100.9%
4	76,536	74,063	650	1,823	67,375	113.6%
5	505,686	502,106	438	3,142	461,163	109.7%
6	114,548	111,793	523	2,232	100,370	114.1%
7	125,228	122,068	514	2,646	138,105	90.7%
8	193,173	188,832	284	4,057	162,714	118.7%
9	159,713	155,711	607	3,395	147,679	108.1%
10	341,350	337,421	487	3,442	319,885	106.7%
11	310,526	306,689	477	3,360	280,602	110.7%
12	65,675	63,536	779	1,360	56,111	117.0%
計	2,163,799	2,125,272	9,026	29,501	2,006,238	107.9%
構成比	100.0%	98.2%	0.4%	1.4%		
前年数	2,006,238	1,967,356	9,083	29,799		
前年比	107.9%	108.0%	99.4%	99.0%		



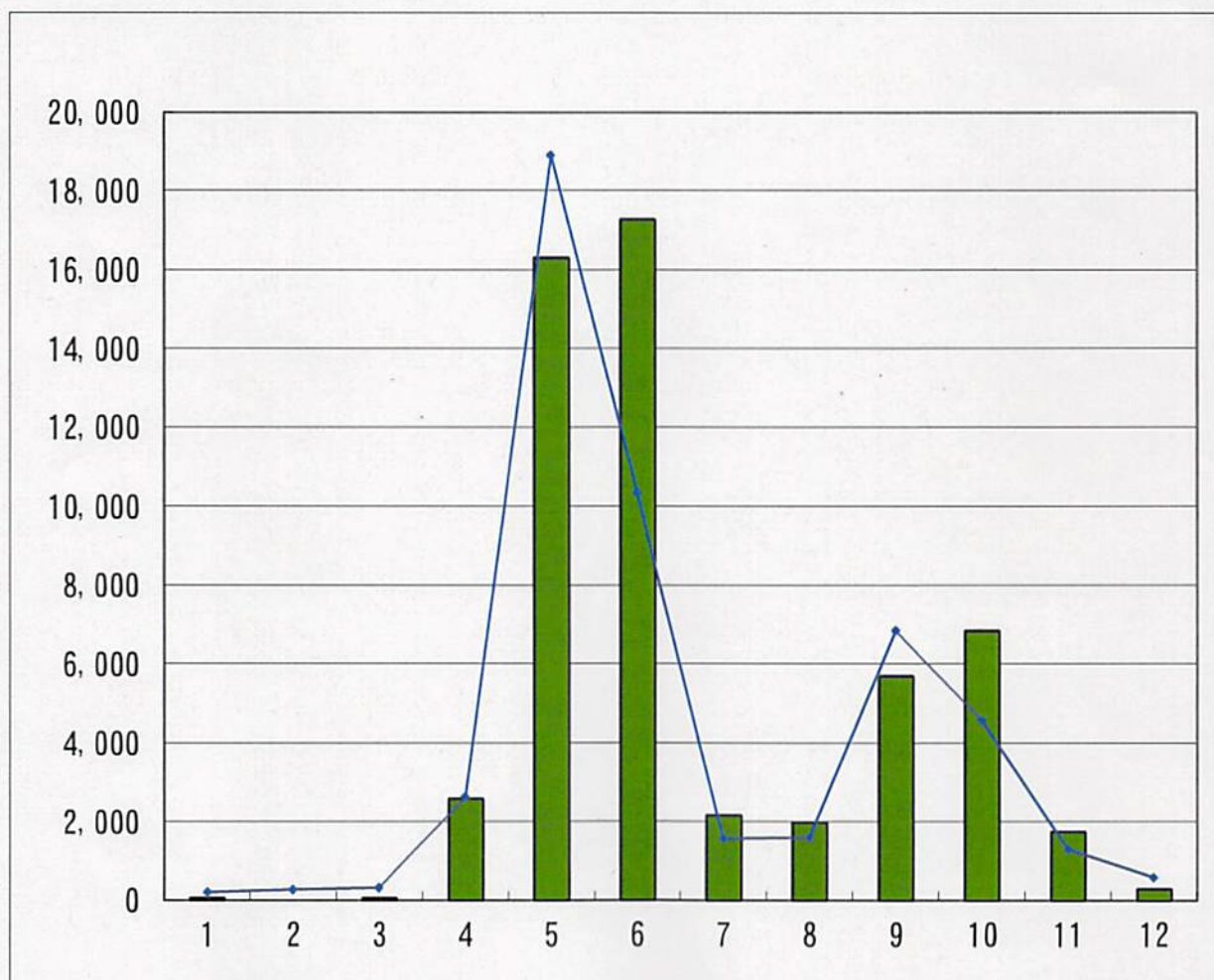
平成29年 観光客宿泊者数

月	宿泊者	県内	県外	前年数	前年比
1	2,537	890	1,647	2,663	95.3%
2	2,812	1,865	947	3,680	76.4%
3	2,962	1,512	1,450	3,243	91.3%
4	2,473	650	1,823	2,747	90.0%
5	3,580	438	3,142	3,204	111.7%
6	2,755	523	2,232	2,801	98.4%
7	3,160	514	2,646	3,087	102.4%
8	4,341	284	4,057	3,979	109.1%
9	4,002	607	3,395	3,224	124.1%
10	3,929	487	3,442	4,477	87.8%
11	3,837	477	3,360	3,490	109.9%
12	2,139	779	1,360	2,287	93.5%
合計	38,527	9,026	29,501	38,882	99.1%
構成比	100.0%	23.4%	76.6%		
前年数	38,882	9,083	29,799		
前年比	99.1%	99.4%	99.0%		



平成29年 修学旅行客入込数

年 月	29年		28年		対前年比%	
	校	人数	校	人数	校	人数
1	1	68	2	205	50.0%	33.2%
2			2	266	0.0%	0.0%
3	2	54	4	323	50.0%	16.7%
4	42	2,587	45	2,632	93.3%	98.3%
5	163	16,307	183	18,896	89.1%	86.3%
6	269	17,282	116	10,348	231.9%	167.0%
7	21	2,172	22	1,565	95.5%	138.8%
8	35	1,985	26	1,592	134.6%	124.7%
9	104	5,700	92	6,837	113.0%	83.4%
10	65	6,833	50	4,573	130.0%	149.4%
11	27	1,746	7	1,291	385.7%	135.2%
12	2	285	4	576	50.0%	49.5%
計	731	55,019	553	49,104	132.2%	112.0%



※平成29年統計より県内の修学旅行者数も含むことに変更。

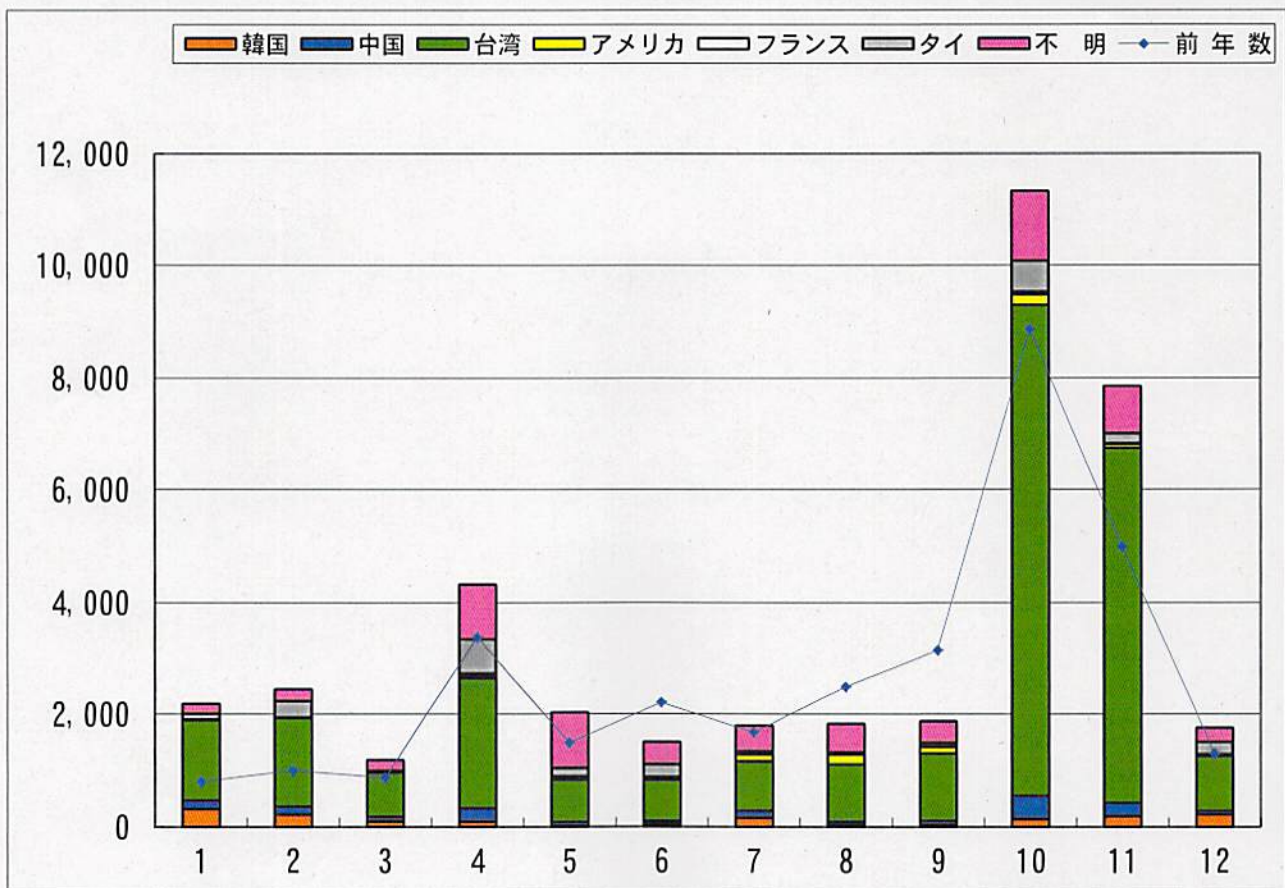


平成29年 県外修学旅行客入込数

地区	県名	小学校		中学校		高等学校		その他		不明		合計		地区計		構成比	
		校	人員	校	人員	校	人員	校	人員	校	人員	校	人員	校	人員	校	人員
北海道	北海道	2	76	168	16,048	1	16					171	16,140	171	16,140	23.4%	29.3%
東北	青森	2	146	1	30	1	192					4	368	444	24,347	60.7%	44.3%
	岩手	215	9,359	8	652	2	69					225	10,080				
	宮城	35	2,620	33	3,914	5	401					73	6,935				
	秋田	97	4,779	2	169	2	19					101	4,967				
	山形	27	886									27	886				
	福島	5	134	7	885	2	92					14	1,111				
関東	茨城													81	10,710	11.1%	19.5%
	栃木	1	151									1	151				
	群馬			1	168							1	168				
	埼玉					2	180					2	180				
	千葉			7	939	2	304					9	1,243				
	東京	2	128	32	4,797	19	1,723					53	6,648				
	神奈川			9	1,420	6	900					15	2,320				
中部	新潟													15	1,046	2.1%	1.9%
	富山																
	石川					1	37					1	37				
	福井																
	山梨																
	長野	1	62			1	128					2	190				
	岐阜																
	静岡					6	457					6	457				
愛知	1	23	1	45	4	294					6	362					
近畿	三重													15	2,619	2.1%	4.8%
	滋賀																
	京都																
	大阪			1	148	11	1,950					12	2,098				
	兵庫			2	375	1	146					3	521				
	奈良																
	和歌山																
中国	鳥取													2	79	0.3%	0.1%
	島根																
	岡山					1	19					1	19				
	広島			1	60							1	60				
	山口																
四国	徳島																
	香川																
	愛媛																
	高知																
九州	福岡					2	54					2	54	3	78	0.4%	0.1%
	佐賀																
	長崎																
	熊本																
	大分					1	24					1	24				
	宮崎																
鹿児島																	
沖縄	沖縄																
不明																	
合計		388	18,364	273	29,650	70	7,005					731	55,019	731	55,019	100.0%	100.0%
構成比		53.1%	33.4%	37.3%	53.9%	9.6%	12.7%					100.0%	100.0%				

# 平成29年 外国人観光客入込数

月	韓国	中国	台湾	アメリカ	フランス	タイ	不明	合計	前年数	前年比
1	316	148	1,428	2	9	102	178	2,183	804	271.5%
2	218	135	1,577	4	4	295	213	2,446	1,007	242.9%
3	99	78	792	9	1	26	186	1,191	875	136.1%
4	89	240	2,318	46	39	609	981	4,322	3,373	128.1%
5	16	72	755	34	25	145	983	2,030	1,492	136.1%
6	52	52	730	38	13	227	393	1,505	2,209	68.1%
7	162	118	888	127	2	47	447	1,791	1,676	106.9%
8	34	59	1,023	172	23	18	498	1,827	2,492	73.3%
9	32	70	1,211	108	12	62	381	1,876	3,145	59.7%
10	140	409	8,751	192	43	543	1,251	11,329	8,870	127.7%
11	189	236	6,321	68	12	175	851	7,852	4,987	157.4%
12	220	58	987	22	7	220	248	1,762	1,312	134.3%
計	1,567	1,675	26,781	822	190	2,469	6,610	40,114	32,242	124.4%
構成比	3.9%	4.2%	66.8%	2.0%	0.5%	6.2%	16.5%	100.0%		
前年	660	1,626	20,364	421	126	1,570	6,159	32,242		
対比	237.4%	103.0%	131.5%	195.2%	150.8%	157.3%	107.3%	124.4%		



## 2. 平成30年度観光事業計画

(単位：千円)

事業名	予算	事業内容	予算額
観光宣伝	3,388	観光パンフレットA4版(発地型)日本語版 20,000部	1,124
		散策ガイドパンフレット(着地型) 50,000部	864
		観光パンフレットA4版(発地型)多言語版 20,000部	1,400
委託料等	46,334	外国人観光客広域誘致業務委託(花巻・遠野連携)	11,617
		多言語ガイド設置事業業務委託	15,939
		4市町連携インバウンド推進業務委託	8,925
		観光地域づくり事業委託(DMO)	911
		ウォーキングトレイル魅力化計画策定調査業務委託	5,400
		仙台空港を活用した誘客促進事業委託	2,732
		多言語プロモーション動画作成業務委託	810
観光協会補助金	15,520	藤原まつり・大文字送り火等(案内所対応含む)	12,820
		観光宣伝事業	2,700
補助金負担金	16,937	全国観光地所在町村協議会負担金	8
		岩手県観光協会負担金	387
		奥の細道サミット負担金	20
		国際交流員関係負担金	123
		北東北三県観光立県推進協議会負担金	42
		伊達な広域観光連携組織負担金	350
		世界遺産連携推進実行委員会負担金	5,500
		いわて観光キャンペーン推進協議会会費	203
		義経・与一・弁慶・静・継信・忠信サミット開催地負担金	780
		おくのほそ道の風景地ネットワーク総会開催地負担金	740
		世界遺産平泉・一関DMO事業補助金	2,119
		平泉芭蕉祭全国俳句大会事業補助金	100
		ひらいずみ夜祭り事業補助金	865
		平泉をきれいにする会事業補助金	50
		平泉観光推進実行委員会補助金	2,900
		江東区民と交流する会事業補助金	50
		古都平泉ガイドの会運営補助金	2,500
外国人受入環境整備費補助金	200		
合計			82,179

観光動態調査	年4回の調査を実施（岩手県）
観光客誘致関係	県観光協会が主催する各種誘客説明会に参加し当地への誘客に努める。加えて、「平泉観光推進実行委員会」を軸とした観光施策の展開、東北観光復興対策交付金を活用したインバウンド対策を展開する。
イベント関係	イベントにおいては通例となっている町事業に加え、世界遺産連携推進実行委員会での平泉世界遺産祭の開催など、関係市町や県と連携しながら実施する。
交通対策等	春と秋の紅葉シーズン中心に交通渋滞解消に向け、大型バスの円滑な誘導並びに町営駐車場案内システムと連携した誘導看板・誘導人員の整備を図り、来訪者の利便性に努めるものとする。また、仙台空港との連携を強化しながら、仙台空港松島・平泉線の利用促進に努める。
観光客受入態勢整備等	訪れる多くの観光客に対応するため、巡回バスやレンタサイクル充実など二次交通の利用促進を図る。また語り部タクシー事業等については養成・更新講座や認定事業を継続し更なる充実を図る。 民泊の促進については、農林関係者との連携を基に教育旅行を中心に展開し、さらには外国人観光客の受入拡充を目指す。 広域交流の促進については、友好都市の江東区のほか、今年度、義経・与一・弁慶・静・継信・忠信合同サミットやおくのほそ道風景地ネットワーク総会の開催地であるため、関係自治体との連携・交流の強化を図る。

## 平成 30 年度新規事業の概要

### 1. 東北観光復興交付金活用事業

(1) 定時通訳ガイド設置事業（総事業費：15,939 千円 国庫補助：12,751 千円）

外国人観光客が視覚のみで平泉の文化遺産の価値や歴史等について理解することが困難であることから、多言語対応可能なガイドを配置することで受入態勢の整備を図るもの。

(2) 外国人観光客広域誘致業務（総事業費：11,617 千円 国庫補助：9,293 千円）

花巻市及び遠野市と連携し、アジア市場（台湾、香港、タイ、中国等）を中心とした現地プロモーション及び AGT 等招聘、FIT 向け広告 PR、観光案内所等へのタッチパネル式多言語サイネージ導入による受入環境整備、体験プログラムの造成による滞在コンテンツの充実及び強化を図る。

(3) 4 市町連携インバウンド推進事業（総事業費：9,713 千円 国庫補助：7,770 千円）

宮城県の栗原市と登米市、一関市と連携してインバウンド事業を実施する。平成 30 年度は「ツーリズム EXPO ジャパン」、「東北感謝祭」への出店や台湾香港向け情報発信事業としてウェブ広告や映像作成による情報発信と現地エージェントを対象とした招聘事業、セールスコールを連携して実施する。

(4) 一関・平泉板 DMO による地域づくり事業（総事業費：3,030 千円 国庫補助：1,060 千円）

平成 30 年 4 月 1 日発足する「一般社団法人世界遺産平泉・一関 DMO」の組織体制の整備と DMO が進める顧客管理事業や公益的な地域プロモーション事業、また、一関市と平泉町が連携した地域づくり事業として、事業者向けセミナーの開催や SNS を通じた情報発信などを実施する。

### 2. ウォーキングトレイル魅力化計画策定調査業務委託（総事業費：5,400 千円）

当町が目指す回遊、体験、交流による観光振興に資するため、訪日外国人に向けた平泉、長島にある 2 つのウォーキングトレイルの魅力化と受入環境の整備を展開するため計画策定するもの。

### 3. 仙台空港を活用した誘客促進事業委託（総事業費：2,732 千円）

東北の空の玄関口である仙台空港を利用する国内外の観光客を本町及び本県に誘致するため、仙台空港の関係機関と連携した誘致活動を展開するもの。

### 4. 多言語プロモーション動画作成業務委託（総事業費：810 千円）

既存の平泉観光 PR 動画を編集し、旅行会社の商談会やプロモーションで利用できるようショートムービーに編集して動画を作成するもの。

(設置)

第1条 観光に関し必要な事項を調査審議するため、町長の諮問機関として平泉町観光審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌)

第2条 審議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 観光開発計画に関すること。
- (2) 観光資源の保護に関すること。
- (4) 観光資源の開発及び整備に関すること。
- (5) 観光資源の利用の増進に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、観光に係る重要事項

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内をもって組織し、委員は次の各号に掲げる者のうちから町長が任命する。

- (1) 観光及び商工関係団体の役職員
- (2) 中尊寺及び毛越寺の関係者
- (3) 町の文化財調査委員
- (4) 知識経験を有する者
- (5) 関係行政機関の職員

2 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、町長が招集する。

- 2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、観光商工課において処理する。

(補則)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営その他に関し必要な事項は、町長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和49年条例第27号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成11年条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年条例第22号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成17年条例第1号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成22年条例第1号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

○平泉町観光審議会規則

昭和41年8月1日  
規則第6号

(趣旨)

第1条 この規則は、平泉町観光審議会条例(昭和41年平泉町条例第9号)第7条の規定により、平泉町観光審議会(以下「審議会」という。)の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(部会)

第2条 審議会に、次の部会を置く。

- (1) 総務部会
- (2) 施設部会
- (3) 文化財部会

2 部会に属する委員は、会長が指名する。

3 部会の運営は、委員の互選による部長がその運営に当たる。

(報告)

第3条 部会は、付託された調査の結果を審議会に報告しなければならない。ただし、必要があるときは附託事項の審議の中間においても報告することができる。

(補則)

第4条 この規則に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年8月1日から施行する。